

令和4年度長野県学校保健統計調査の結果について

保健厚生課

1 調査概要

(1) 目的

児童生徒の発育状態及び健康状態を毎年調査し、学校保健の基礎資料とする。

(2) 調査対象

国・公立及び私立の幼稚園、小学校、中学校、義務教育学校、中等教育学校及び高等学校(定時・通信制は除く)の園児及び児童生徒で、令和4年度末までに定期健康診断を実施した者。

(3) 新型コロナウイルス感染症の影響に伴う対応

令和2～4年度については、新型コロナウイルス感染症の影響により、例年4月1日から6月30日に実施している健康診断について当該年度末までに実施することとなった。そのため、身長・体重、アレルギー性皮膚疾患、ぜん息、鼻・副鼻腔疾患、アレルギー性鼻炎、口腔咽頭疾患・異常は検査時期に影響されるため単純な比較ができない。

学校種	学校数	測定人数
幼稚園	130 園	4,079 人
小学校	363 校	100,566
中学校	198	53,539
高等学校	97	49,450
計	788	207,634

※義務教育学校の前期課程は小学校に、後期課程は中学校に含む。
中等教育学校の前期課程は中学校に、後期課程は高等学校に含む。

2 発育状態

(1) 身長・体重の平均値の状況

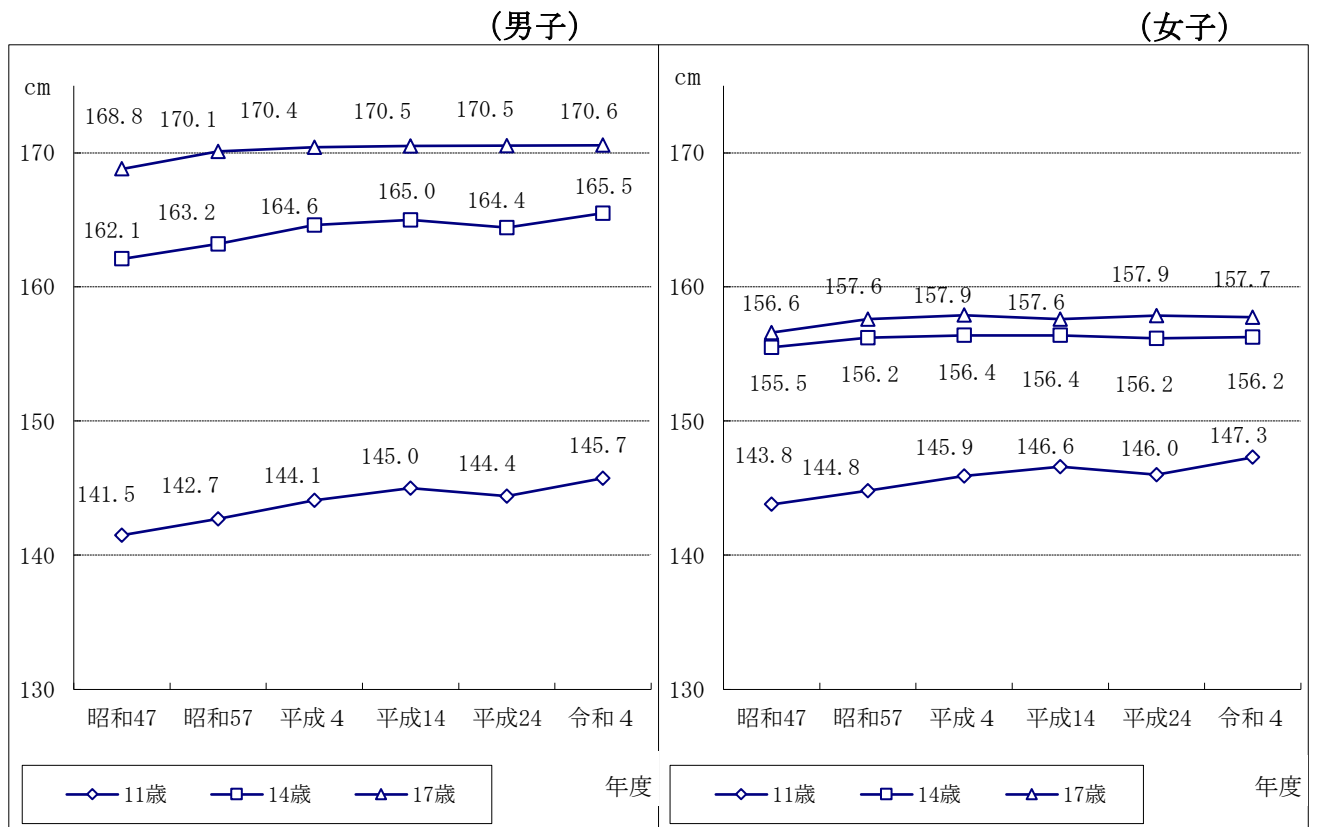
区 分			長野 県						全 国			
			身 長 cm			体 重 kg			身長 cm	体重 kg		
性別	校 種 別	年 齢	令和4年度 A	令和3年度 B	前年度差 A-B	令和4年度 A	令和3年度 B	前年度差 A-B	令和4年度			
男 子	幼 稚 園	5	112.9	112.0	0.9	19.7	19.5	0.2	111.1	19.3		
		小 学 校	6	116.8	116.6	0.2	21.7	21.6	0.1	117.0	21.8	
			7	122.6	122.4	0.2	24.4	24.3	0.1	122.9	24.6	
			8	128.3	128.3	0.0	27.9	27.6	0.3	128.5	28.0	
			9	133.8	133.5	0.3	31.5	31.0	0.5	133.9	31.5	
			10	139.2	139.0	0.2	35.3	34.8	0.5	139.7	35.7	
	11	145.7	145.4	0.3	39.9	39.2	0.7	146.1	40.0			
	中 学 校	12	153.2	152.8	0.4	45.5	44.5	1.0	154.0	45.7		
		13	160.4	160.2	0.2	50.4	49.8	0.6	160.9	50.6		
		14	165.5	165.3	0.2	55.3	54.5	0.8	165.8	55.0		
	高 等 学 校	15	168.3	168.4	△ 0.1	58.8	58.7	0.1	168.6	59.1		
		16	169.9	169.8	0.1	60.6	60.2	0.4	169.9	60.7		
		17	170.6	170.6	0.0	62.3	62.1	0.2	170.7	62.5		
	女 子	幼 稚 園	5	111.4	111.5	△ 0.1	19.1	19.1	0.0	110.2	19.0	
			小 学 校	6	115.9	115.8	0.1	21.1	21.0	0.1	116.0	21.3
				7	121.7	121.5	0.2	23.8	23.6	0.2	122.0	24.0
				8	127.6	127.4	0.2	26.9	26.6	0.3	128.1	27.3
9				133.9	133.7	0.2	30.6	30.2	0.4	134.5	31.1	
10				140.9	140.5	0.4	34.9	34.4	0.5	141.4	35.5	
11		147.3	147.0	0.3	39.9	39.4	0.5	147.9	40.5			
中 学 校		12	151.9	151.6	0.3	44.5	44.1	0.4	152.2	44.5		
		13	154.7	154.6	0.1	47.6	47.3	0.3	154.9	47.7		
		14	156.2	156.3	△ 0.1	49.9	49.9	0.0	156.5	49.9		
高 等 学 校		15	156.9	156.9	0.0	50.9	51.2	△ 0.3	157.2	51.2		
		16	157.5	157.5	0.0	51.9	51.9	0.0	157.7	52.1		
		17	157.7	157.7	0.0	52.2	52.3	△ 0.1	158.0	52.5		

(注)1 全国の数値は、文部科学省の学校保健統計調査の数値である。

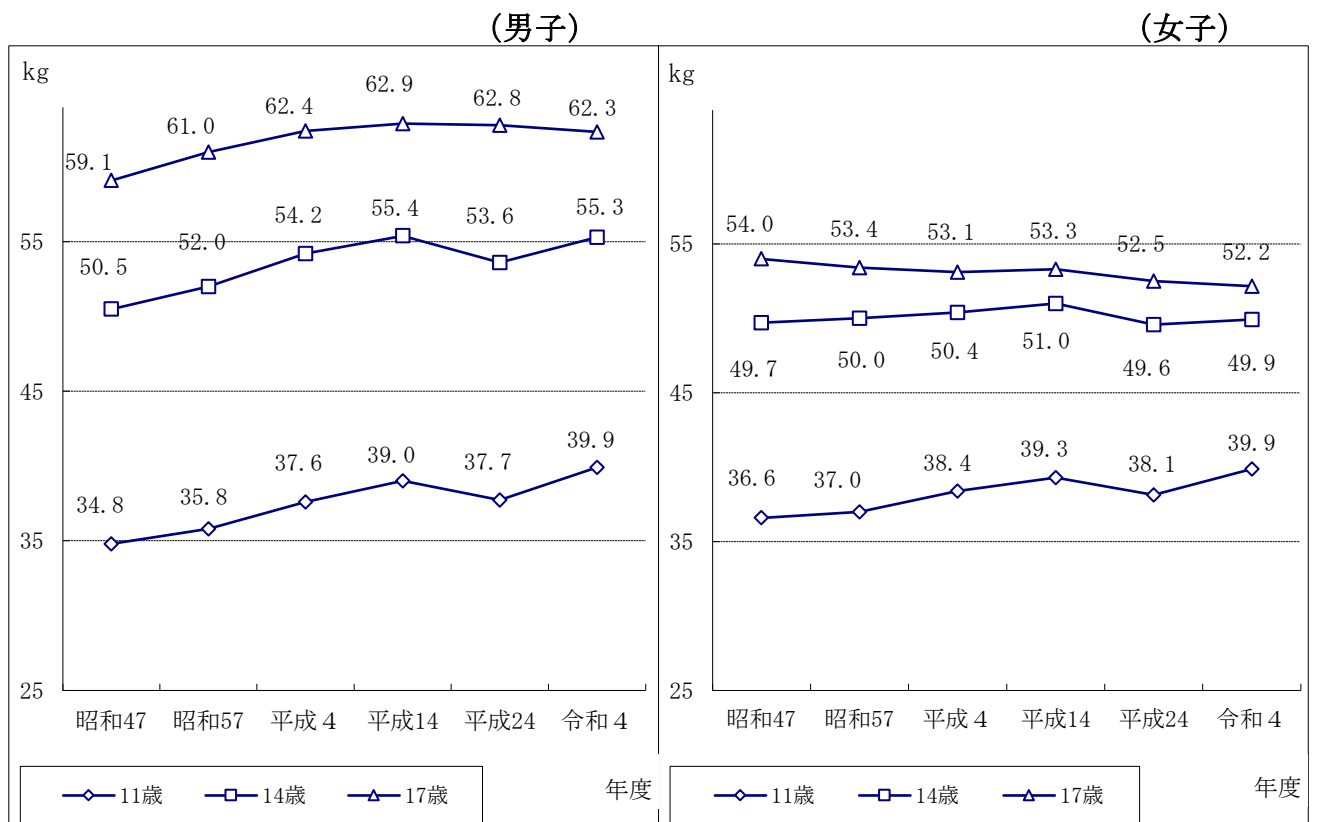
2 年齢は各年4月1日現在の満年齢である。(以下の各表において同じ。)

(2) 平均値の推移

身長 20年前と比べて、男子は11歳と14歳で、女子は11歳で増加している。



体重 20年前と比べて、男子は11歳が増加、17歳が減少している。
女子は11歳が増加、14歳と17歳が減少している。

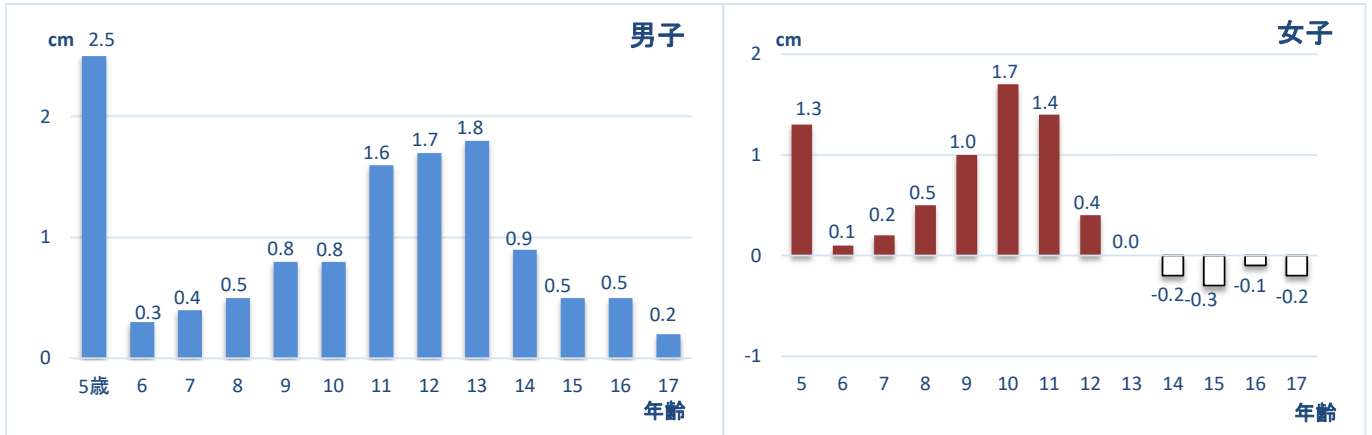


(3) 平成4年度（親世代：30年前）との年齢別比較

身長

男子は全ての年齢で、女子は5歳～12歳までの年齢で親世代を上回っている。
 男子は5歳と11歳～13歳、女子は5歳と9歳～11歳で親世代との差が大きくなっている。

【令和4年度の平均－平成4年度の平均】



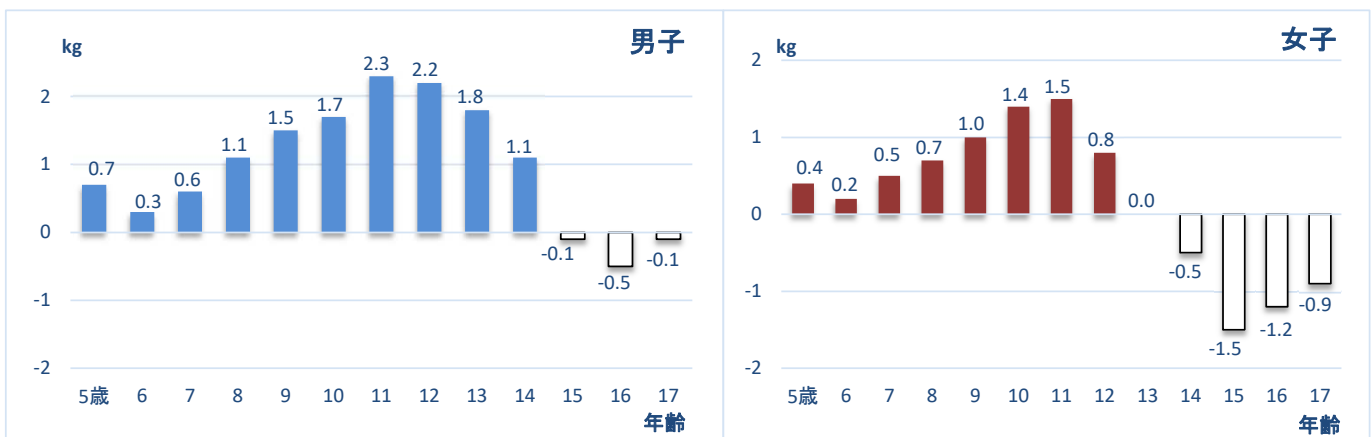
身長【令和4年度】－【平成4年度（親世代）】

性別・年齢	5歳	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	
男子	令和4年度 112.9	116.8	122.6	128.3	133.8	139.2	145.7	153.2	160.4	165.5	168.3	169.9	170.6	
	平成4年度 110.4	116.5	122.2	127.8	133.0	138.4	144.1	151.5	158.6	164.6	167.8	169.4	170.4	
	R04-H04	2.5	0.3	0.4	0.5	0.8	0.8	1.6	1.7	1.8	0.9	0.5	0.2	
女子	令和4年度 111.4	115.9	121.7	127.6	133.9	140.9	147.3	151.9	154.7	156.2	156.9	157.5	157.7	
	平成4年度 110.1	115.8	121.5	127.1	132.9	139.2	145.9	151.5	154.7	156.4	157.2	157.6	157.9	
	R04-H04	1.3	0.1	0.2	0.5	1.0	1.7	1.4	0.4	0.0	△ 0.2	△ 0.3	△ 0.1	△ 0.2

体重

男子は5歳～14歳で親世代を上回り、15歳以降は下回っている。
 女子は5歳～12歳で親世代を上回り、14歳以降は下回っている。
 男女とも11歳で親世代との差が大きくなっている。
 男子の15歳～17歳で身長は親世代を上回り、体重は下回っている。

【令和4年度の平均－平成4年度の平均】



体重【令和4年度】－【平成4年度（親世代）】

性別・年齢	5歳	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	
男子	令和4年度 19.7	21.7	24.4	27.9	31.5	35.3	39.9	45.5	50.4	55.3	58.8	60.6	62.3	
	平成4年度 19.0	21.4	23.8	26.8	30.0	33.6	37.6	43.3	48.6	54.2	58.9	61.1	62.4	
	R04-H04	0.7	0.3	0.6	1.1	1.5	1.7	2.3	2.2	1.1	△ 0.1	△ 0.5	△ 0.1	
女子	令和4年度 19.1	21.1	23.8	26.9	30.6	34.9	39.9	44.5	47.6	49.9	50.9	51.9	52.2	
	平成4年度 18.7	20.9	23.3	26.2	29.6	33.5	38.4	43.7	47.6	50.4	52.4	53.1	53.1	
	R04-H04	0.4	0.2	0.5	0.7	1.0	1.4	1.5	0.8	0.0	△ 0.5	△ 1.5	△ 1.2	△ 0.9

3 肥満傾向児及び痩身傾向児の状況

(1) 肥満傾向児・痩身傾向児の出現率

- ・肥満傾向児は、女子が多く、年齢で前年度を下回っている。
男子は、9歳・11歳・12歳・14歳で、女子は、14歳・15歳・16歳で全国を上回っている。
- ・痩身傾向児は、男子は5歳・8歳・10歳と高等学校の全年齢、女子は5歳・10歳・11歳と高等学校の全年齢で全国を上回っている。

(単位：%)

区分	肥満傾向児							全国(4年度)	
	長野県								
	男子			女子			男子	女子	
	令和4年度 A	令和3年度 B	前年度差 A-B	令和4年度 A	令和3年度 B	前年度差 A-B			
幼稚園 5歳	2.95	3.00	△ 0.05	2.83	2.30	0.53	3.56	3.73	
小学校	6	5.60	6.45	△ 0.85	5.28	5.42	△ 0.14	5.74	5.50
	7	7.29	8.46	△ 1.17	6.35	7.54	△ 1.19	8.02	7.23
	8	11.02	10.90	0.12	8.86	8.39	0.47	11.14	9.07
	9	13.69	13.19	0.50	9.16	9.06	0.10	13.17	9.57
	10	14.72	14.01	0.71	9.16	9.80	△ 0.64	15.11	9.74
中学校	11	14.93	14.75	0.18	10.01	9.98	0.03	13.95	10.47
	12	14.39	13.26	1.13	9.29	10.72	△ 1.43	13.27	9.51
	13	12.21	12.50	△ 0.29	8.82	9.79	△ 0.97	12.25	9.05
高等学校	14	11.62	12.08	△ 0.46	7.79	9.57	△ 1.78	11.31	7.71
	15	12.14	11.79	0.35	7.78	7.94	△ 0.16	12.51	7.68
	16	11.10	10.45	0.65	7.35	6.72	0.63	11.13	6.98
	17	11.12	10.98	0.14	6.92	7.26	△ 0.34	11.42	7.45

(単位：%)

区分	痩身傾向児(やせ)							全国(4年度)	
	長野県								
	男子			女子			男子	女子	
	令和4年度 A	令和3年度 B	前年度差 A-B	令和4年度 A	令和3年度 B	前年度差 A-B			
幼稚園 5歳	1.77	1.30	0.47	2.00	2.24	△ 0.24	0.15	0.23	
小学校	6	0.25	0.25	0.00	0.38	0.32	0.06	0.28	0.44
	7	0.34	0.47	△ 0.13	0.46	0.48	△ 0.02	0.41	0.46
	8	0.81	0.58	0.23	1.01	0.94	0.07	0.58	1.01
	9	1.22	1.64	△ 0.42	1.63	1.94	△ 0.31	1.41	1.87
	10	2.59	2.26	0.33	2.57	2.20	0.37	2.36	2.53
中学校	11	2.69	2.92	△ 0.23	2.83	2.71	0.12	2.91	2.40
	12	2.73	2.70	0.03	3.32	3.20	0.12	3.21	3.85
	13	2.34	2.24	0.10	3.18	3.06	0.12	2.59	3.28
高等学校	14	2.79	2.58	0.21	2.68	2.99	△ 0.31	2.87	3.09
	15	4.85	4.42	0.43	4.26	3.38	0.88	4.43	3.13
	16	4.24	3.74	0.50	3.60	3.20	0.40	3.71	2.94
	17	3.54	3.83	△ 0.29	3.44	2.74	0.70	3.32	2.38

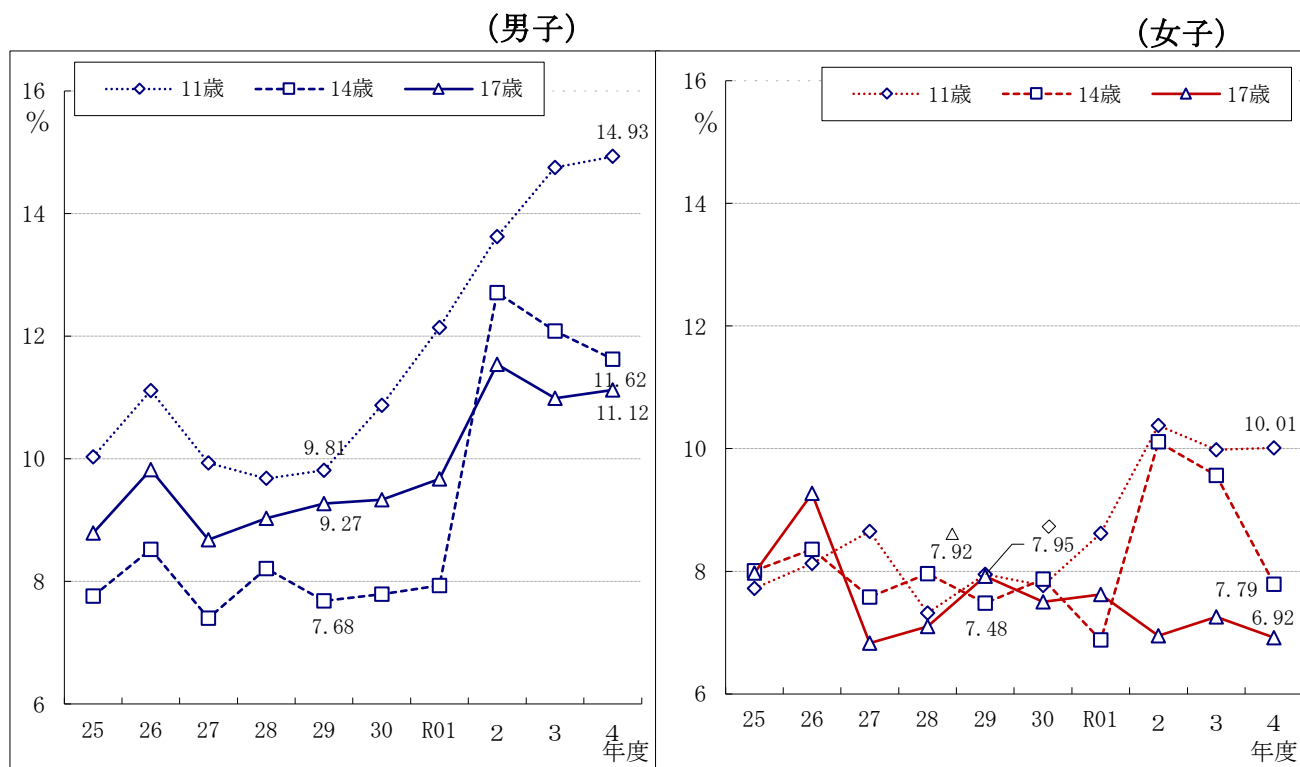
注：肥満度プラス(+)20%以上の者が「肥満傾向児」、マイナス(-)20%以下の者が「痩身傾向児」である。
 肥満度 = (実測体重(kg) - 身長別標準体重(kg)) / 身長別標準体重(kg) × 100(%)

(2) 出現率の推移

肥満

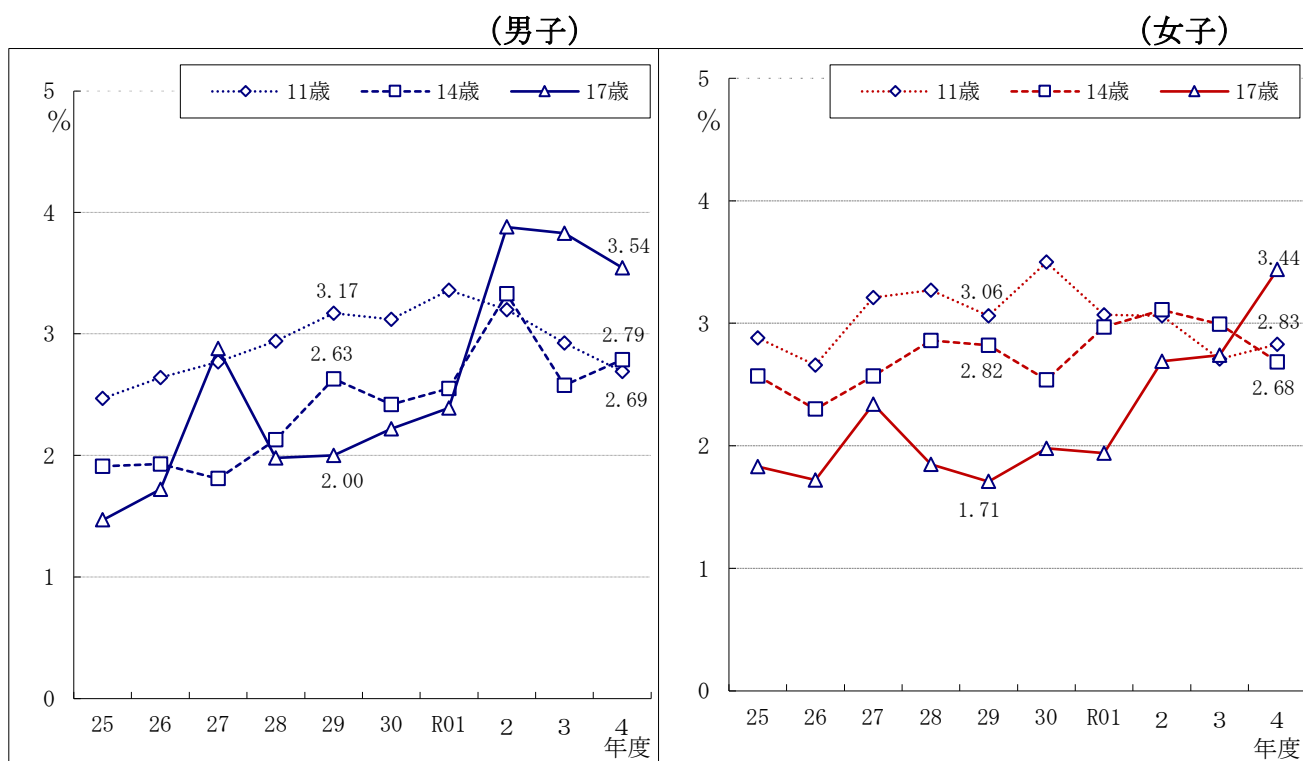
肥満傾向の割合は男女ともに11歳が最も高い。

5年前と比較すると男子は全年齢で、女子は11歳と14歳で増加。



痩身

5年前と比較すると男子は14歳と17歳、女子は17歳で増加。



4 健康状態

(1) 主な疾病・異常の被患率

- ・被患率が最も高いのは、幼稚園と小学校が「むし歯（う歯）」、中学校と高等学校では「裸眼視力1.0未満の者」。
- ・「むし歯（う歯）」は全校種で減少傾向で、全国と比較しても良好。
- ・「裸眼視力1.0未満の者」は小学校・中学校・高等学校で過去最多。

(単位：%)

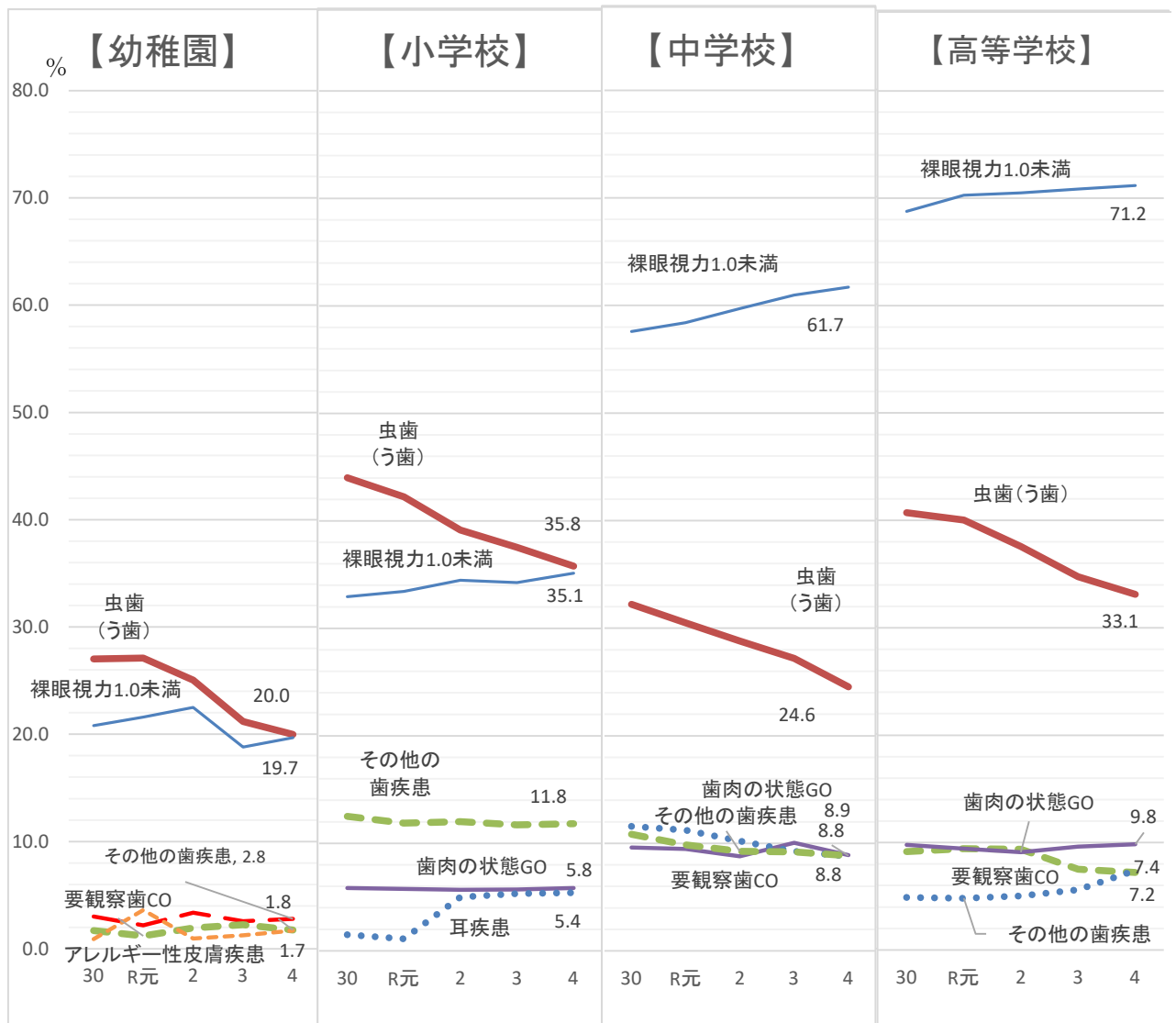
区分		むし歯（う歯）	アレルギー性皮膚疾患	ぜん息	裸眼視力1.0未満の者	心電図異常	蛋白検出の者	せき柱・胸郭・四肢の状態	耳疾	鼻・副鼻腔疾患	アレルギー性鼻疾患	口腔咽喉頭疾患・異常
幼稚園	平成 24	39.5	2.1	2.6	28.2	…	0.5	(0.1)	0.5	1.6	0.6	1.3
	30	27.0	0.9	1.0	20.8	…	0.3	0.2	1.5	0.7	2.3	1.3
	31	27.1	1.6	1.0	21.6	…	0.2	0.1	1.1	1.2	3.6	0.5
	2	25.1	0.9	0.8	22.5	…	0.6	0.1	1.2	0.7	2.2	1.2
	3	21.4	1.3	1.8	18.8	…	0.4	0.1	2.4	1.2	2.4	1.1
	4	20.0	1.7	1.2	19.7	…	0.3	0.2	0.8	1.4	1.4	0.7
令和 4 年度 全国	24.9	1.6	1.1	…	…	0.9	0.2	2.4	3.0		0.7	
小学校	平成 24	54.2	4.5	5.8	29.6	2.2	0.3	(0.5)	5.2	5.9	5.4	0.6
	30	44.0	3.4	5.2	33.0	2.4	0.4	1.3	5.8	4.3	4.1	0.7
	31	42.2	3.4	4.8	33.4	2.4	0.3	2.2	5.6	4.2	4.5	0.6
	2	39.1	3.1	4.6	34.5	2.7	0.4	2.0	5.0	2.5	3.3	0.5
	3	37.4	3.1	4.4	34.3	2.6	0.4	0.8	5.3	2.6	4.0	0.5
	4	35.8	2.9	4.1	35.1	2.1	0.3	0.7	5.4	2.6	4.0	0.3
令和 4 年度 全国	37.0	3.1	2.9	…	2.6	1.0	0.8	6.6	11.4		0.7	
中学校	平成 24	42.4	2.4	4.7	53.4	3.1	1.0	(0.5)	3.3	4.8	5.3	0.4
	30	32.2	2.4	3.8	57.6	3.0	1.0	2.6	4.1	3.3	4.4	0.2
	31	30.5	2.2	3.5	58.4	3.2	1.1	4.1	3.8	2.3	5.3	0.3
	2	28.8	2.5	3.0	59.7	3.6	1.2	2.1	4.2	2.2	4.2	0.3
	3	27.2	2.6	2.8	61.0	2.9	1.0	1.7	4.0	1.4	4.8	0.2
	4	24.6	2.9	2.8	61.7	3.0	1.0	1.6	4.2	2.4	5.3	0.1
令和 4 年度 全国	28.2	3.0	2.2	…	3.2	2.9	1.5	4.8	10.7		0.4	
高等学校	平成 24	52.8	1.5	1.5	65.9	3.6	0.4	(0.6)	1.6	1.8	6.7	0.2
	30	40.7	1.2	1.3	68.8	3.2	0.4	1.4	1.9	1.6	6.7	0.1
	31	40.0	1.3	1.3	70.3	3.0	0.4	1.5	1.9	2.0	6.4	0.2
	2	37.6	1.4	1.2	70.5	3.0	0.6	1.2	1.7	1.2	3.7	0.2
	3	34.8	1.3	1.2	70.9	2.7	0.5	1.4	2.0	1.2	4.1	0.1
	4	33.1	1.2	1.0	71.2	3.0	0.3	1.2	2.3	1.2	3.8	0.1
令和 4 年度 全国	38.3	2.7	1.7	…	3.0	2.8	1.1	2.3	8.5		0.3	

(注) 1 「裸眼視力1.0未満の者」には、コンタクトレンズ等を使用している者を裸眼視力1.0未満として集計。
 なお、全国学校保健統計では、コンタクトレンズ等を使用し、裸眼視力未実施の者が在籍する学級の全員を未受検者として扱っており、単純な比較ができないため全国数値は記載しない。

2 心電図は、小1、中1、高1で実施している。

3 「せき柱・胸郭・四肢の状態」については、平成27年度までは「せき柱・胸郭」のみ実施している。

(2) 疾病・異常の上位5位の状況



(3) 12歳児の永久歯の1人当たり平均むし歯(う歯)数

(単位：本)

区分	長野県						全国	
	24年度	30	元	2	3	4		
全体	0.9	0.6	0.6	0.5	0.5	0.4	0.6	
内訳	男子	0.8	0.6	0.6	0.5	0.5	0.4	0.5
	女子	1.0	0.7	0.7	0.6	0.5	0.5	0.6

(4) むし歯(う歯)の処置状況

(単位：%)

区分	幼稚園		小学校		中学校		高等学校		全国(高)
	24年度	R4年度	24	4	24	4	24	4	
う歯のある者	39.5	20.0	54.2	35.8	42.4	24.6	52.8	33.1	38.3
	未処置の者	20.2	12.4	22.3	16.0	13.9	8.7	19.5	12.6

(5) 裸眼視力1.0未満の者の推移(17歳)

(単位：%)

区分	平成14年度	24	30	令和元	2	3	4	
裸眼視力1.0未満	62.2	69.1	69.2	71.6	72.0	70.9	72.2	
内訳	男子	59.3	64.5	65.1	68.0	68.1	66.5	67.5
	女子	65.0	73.6	73.5	75.2	75.9	75.4	75.1